

研究推進項目	研究・技術領域	研究課題名	研究期間	研究制度	担当グループ
森林資源の循環利用による林業及び木材産業の健全な発展					
森林資源の適切な管理と木材の生産・流通の効率化のための研究開発					
○生産・流通体制					
		製材からプレカットまでを行う垂直統合型・垂直連携型事業者の成立条件の解明	R3～R5	重点研究	資源・システムG
		有限要素解析による道産カラマツ材の強度性能と実験結果との関係の把握	R4～R5	經常研究	構造・環境G
		北海道版HWPに係る炭素蓄積量算定ツールの開発	R4～R5	經常研究	資源・システムG
		中間土場を活用した広葉樹低質材の新たなサプライチェーンの検証	R5～R7	經常研究	資源・システムG
		道内広葉樹資源の流通動向調査と製材用途の利用拡大に向けた中径木の材質評価	R4～R5	受託研究	資源・システムG
○森林資源の充実と管理					
		北欧をモデルにした北海道十勝型機械化林業経営のための実証試験	R5	公募型研究	製品開発G
木材産業の技術力向上のための研究開発					
○木材・木製品の生産・加工技術					
		水性高分子-イソシアネート系接着剤を用いた高強度カラマツ材の接着性の改善方法の検討	R3～R5	經常研究	生産技術G
		AIによる木口面の特徴抽出技術の開発	R4～R5	經常研究	製品開発G
		アコエマツ人工林材を用いた木質面材料の製造と性能評価	R4～R6	經常研究	生産技術G
		道産カラマツを用いた「クラックレス集成材」の生産技術の確立	R5～R6	經常研究	生産技術G
		トマツ構造用製材の安定供給に向けた心去り正角材生産技術の検討	R5～R6	經常研究	生産技術G
		広葉樹内装材生産におけるAIを活用した選別作業の効率化	R5～R6	經常研究	製品開発G
		脱リグニンにより板材の化学加工性を飛躍的に向上させる新たな技術の開発	R5	職員奨励研究事業	バイオマスG
		ガウス過程回帰によるパーティクルボードの釘接合性能推定モデルの構築に向けた基礎研究	R5	職員奨励研究事業	製品開発G
		土木用CLTの製造・利用技術の開発	R3～R5	受託研究	構造・環境G
		建築向けトマツ人工乾燥製材の生産に適した原木品質及び木取り条件の検討	R5	受託研究	生産技術G
		製材JASの格付け率向上に資する木材含水率計の測定精度の検証	R5	受託研究	生産技術G
		国産材を用いたハイブリッドLVLの開発	R5	受託研究	生産技術G
		屋外で使用したCLTの強度性能評価	R5～R6	受託研究	生産技術G
		予測モデルを活用した木質構造材料の長期強度性能評価法の開発	R3～R5	公募型研究	生産技術G
		CLT床版の実用化のための防霉・防水技術の開発と防護柵設置方法の検討	R3～R6	公募型研究	保存G
		中規模構造への木質材料の構造利用に対する耐久設計ガイドラインの提案	R3～R7	公募型研究	保存G
		博物館で用いるためのサンプリングバッグによる放散試験方法の開発	R4～R6	公募型研究	構造・環境G
		高層建築物等の木造化に資する等方性高層建築物等の木造化に資する等方性大断面部材の開発	R4～R12	公募型研究	製品開発G
		高層木造を実証する強度・剛性に優れた積層圧密木質部材の開発	R5	公募型研究	生産技術G
		木材の漂白によるバインダーレス接着技術の確立に向けた接着性発現機構の解明	R5～R7	公募型研究	生産技術G
		経験と学習によって生じる色認知の多様性と職能者らの熟達化した色覚の検討	R5～R8	公募型研究	生産技術G
○木材・木製品の性能・品質					
		ビスの特性を考慮した鋼板添え板接合部の性能推定方法の構築	R4～R5	經常研究	構造・環境G
		難燃薬剤処理木材のメンテナンスに関する基盤技術の開発	R5～R6	經常研究	保存G
		保存処理された単板積層材の耐朽性評価	R3～R5	受託研究	保存G
		水分負荷を高めた暴露条件下での塗装木材の耐候性評価	R4～R6	受託研究	保存G
		種々の断面寸法のトマツ2×4製材の強度性能評価	R5	受託研究	構造・環境G
		森町産人工林材を活用した張弦梁の性能評価と地域材活用による経済波及効果の検証	R5	受託研究	構造・環境G
		第四級アンモニウム化合物の吸収量の分析方法の室間共同試験による妥当性の検証	R5	受託研究	保存G
		準不燃トマツ材の効率的製造工程の構築	R5～R6	受託研究	保存G
		より現実的な環境におけるガスセンサを用いた腐朽判定の検討	R4～R6	公募型研究	構造・環境G
		CLTの内部含水率の長期挙動に影響を及ぼす材料条件・湿度環境の検討	R5	公募型研究	製品開発G
		動的可視化による油性保存薬剤の木部への浸透と固着メカニズムの解明	R5～R7	公募型研究	保存G
○木質バイオマスの利用技術					
		貝類の循環濾過培養システムの開発	R3～R5	重点研究	バイオマスG
		牛に対する木質粗飼料の有効性調査と高性能化のための研究	R4～R6	一般共同研究	バイオマスG
		木質原料を添加した塗料に関する研究	R5	一般共同研究	バイオマスG
		木材の爆砕処理品の生育阻害を無害化する処理条件の検討	R5	一般共同研究	バイオマスG
		自然炭化装置の通年稼働に向けた炭化条件の検討	R4～R5	受託研究	バイオマスG
		小規模木質バイオマス発電の安定稼働に資するエネルギー・マテリアルの総合的利用を目的とした基盤技術の創出	R3～R5	公募型研究	生産技術G
		針葉樹樹皮のエシカルプラスチック等への原料化	R4～26	公募型研究	生産技術G
		広葉樹資源蓄積拡大に貢献するための未利用ササを活用した脱プラスチック発泡体の開発	R5～R7	公募型研究	バイオマスG
再生可能エネルギーなどの利活用と安定供給のための技術開発					
○木質バイオマスの安定供給とエネルギーとしての利用技術					
		地域特性に応じた再生可能エネルギー供給と省エネルギー技術の社会実装	R1～R5	戦略研究	バイオマスG
		木質バイオマスエネルギーの利用拡大に対応する燃焼灰利用の推進に向けたリサイクル技術の開発	R4～R6	公募型研究	バイオマスG
森林の多面的機能の持続的な発揮					
森林の多面的機能の発揮と樹木・特用林産物の活用のための研究開発					
○樹木や特用林産物の活用技術					
		近未来の社会構造の変化を見据えた力強い北海道食産業の構築	R2～R6	戦略研究	微生物G
		ヤナギ類樹木を活用したきのこ栽培技術の適用拡大	R3～R5	經常研究	微生物G
		マツタケ菌根苗安定生産技術の開発	R3～R6	經常研究	微生物G
		きのこ等微生物由来成分の利用技術開発	R4～R5	一般共同研究	微生物G
		シイタケを使用した調味料素材の事業化に向けた技術開発	R5	一般共同研究	微生物G
		地域資源を活用したマッシュルーム栽培技術の開発	R5	一般共同研究	微生物G
		植物性素材を活用した菌床栽培技術の開発	R5	一般共同研究	微生物G
		シイタケ菌床栽培における菌株の特性評価	R5	受託研究	微生物G